報告書

令和８年（１月～12月）の硫黄酸化物（SOx）排出量見込み

賦課金番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

法人名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属部課 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

担当者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

一連番号 ＿＿＿＿

工場・事業所名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（A）令和７年SOx排出量（㎥N／年）	（B）令和８年SOx排出量見込み（㎥N／年）	（C）SO x 排出量増減 （B）－（A）（㎥N）	（D）同差比率 （C）÷（A）×100（%）
		0	#DIV/0!

増減の理由・その他

※（B）欄がゼロの場合や（D）欄において10%以上の増減がある場合、下記選択肢から該当する番号を以下に記載してください。（複数の場合は主たる理由を１つ選択。該当がない場合は選択不要。）

【増減理由選択肢】

1. 燃料使用量減（生産減、操業時間減、ごみ搬入量減）
2. 燃料含有Ｓ分減、測定SOx濃度減少
3. 脱硫効率向上
4. 油種変更（Ｃ重油⇒Ａ重油、再生油）
5. 燃料転換（重油⇒ガス）
6. 設備関係による減（点検開始・改修・更新）

9．その他原因による減

10. 増減僅少（10%以内）
11. 燃料使用量増（生産増・操業時間増・ごみ搬入量増）
12. 燃料含有Ｓ分増、測定SOx濃度上昇
13. 脱硫効率悪化
14. 油種変更（Ａ重油、再生油⇒Ｃ重油）
15. 燃料転換（ガス⇒重油）
16. 設備関係による増（点検終了）

19. その他の原因による増

99. 操業停止・設備廃止・事業譲渡

※上記選択肢のうち、「9 その他原因による減」または「19 その他の原因による増」に該当する場合は、以下に理由を直接記載してください。

（記載例）

報告書

令和８年（１月～12月）の硫黄酸化物（SOx）排出量見込み

賦課金番号	00000000
法人名	株式会社環境工場
所属部課	環境対策課
担当者名	環境　太郎
電話番号	XX－XXXX－XXXX
メールアドレス	kankyoutaisaku@example.com
一連番号	XXXX　メール本文に記載されている４桁の番号

工場・事業所名　株式会社環境工場　環境事業場

（A）令和７年SOx排出量	（B）令和８年SOx排出量見込み	（C）SO x 排出量増減	（D）同差比率
(A)はR7.1月～R7.12月までの排出量計	(B)は R8.1月～R8.12月までの排出量見込計	(C)及び(D)は計算式が入っているので削除はせずそのまま入力	A）×100（%）
30,000	40,000	10,000	33.33%

増減の理由・その他

※（B）欄がゼロの場合や（D）欄において10%以上の増減がある場合、下記選択肢から該当する番号を以下に記載してください。（複数の場合は主たる理由を１つ選択。該当がない場合は選択不要。）

9　その他原因による減

プルダウンから選択する

【増減理由選択肢】

1. 燃料使用量減（生産減、操業時間減、ごみ搬入量減）
2. 燃料含有Ｓ分減、測定SOx濃度減少
3. 脱硫効率向上
4. 油種変更（Ｃ重油⇒Ａ重油、再生油）
5. 燃料転換（重油⇒ガス）
6. 設備関係による減（点検開始・改修・更新）
9. その他原因による減
10. 増減僅少（10%以内）
11. 燃料使用量増（生産増・操業時間増・ごみ搬入量増）
12. 燃料含有Ｓ分増、測定SOx濃度上昇
13. 脱硫効率悪化
14. 油種変更（Ａ重油、再生油⇒Ｃ重油）
15. 燃料転換（ガス⇒重油）
16. 設備関係による増（点検終了）
19. その他の原因による増
99. 操業停止・設備廃止・事業譲渡

※上記選択肢のうち、「9 その他原因による減」または「19 その他の原因による増」に該当する場合は、以下に理由を直接記載してください。

新工場稼働に伴う事業移設による燃料使用量減